

令和2年度 札幌市居住支援協議会 事業報告

1 居住支援相談窓口「みな住まいる札幌」の開設・運営

・高齢者等の住まいの確保にお困りの方をサポートするため、住宅情報の紹介や生活支援サービス等の紹介を実施

【運営実績】

令和2年4月21日（開設日）から令和3年3月31日まで

※新型コロナウイルスの影響により令和2年6月15日より対面相談開始

【相談実績】

電話相談：389件 対面相談：475件 合計：864件

出張相談会（社会福祉協議会アトリウム）18回開催 相談件数：15件

2 部会による具体的な協議

【企画検討部会】（参考資料1参照）

・計5回開催し、新たな生活支援サービスの提供について、各種調査、ヒアリング、検討等を行い「札幌市居住支援協議会見守り機器設置費等補助制度」を企画・創設したほか、死後事務等に関する各種サービスの情報整理を行った

【相談窓口部会】（参考資料2参照）

・計5回開催し、相談事例の共有や課題の整理・検討を行った

3 セミナー等の開催

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施

4 居住支援ガイドブック等の作成

・居住支援ガイドブックの作成（関係施設に配架）
・高齢者向け住宅情報冊子の作成（相談窓口にて1冊/500円(税込)で販売、販売等収入については作成費に充当）

5 広報活動

・ホームページの開設・運営（令和3年2月15日開設）
・ポスター、チラシの作成（関係施設に配架）
・その他普及啓発グッズ（ポケットティッシュ等）の作成（相談窓口等で活用）